

学校でのフェイスシールド着用 ちょっと待ってください！

～ 大阪小児科医会からのメッセージ～



★フェイスシールドは「うつさないため」にするものではありません。

- ・フェイスシールドは血液や飛沫から医療従事者を守るためのもので、他人から「うつされるリスクが高いとき」に使用するものです。
- ・学校生活では、児童・生徒にフェイスシールドの着用は必要ありません。

★フェイスシールドの着用で以下のようなトラブルが心配されます。

- ・熱中症のリスクが高まります。
- ・物がゆがんで見えたり、光が反射して、授業に集中できません。
- ・転倒などで顔面や眼を傷つける心配があります。

日常生活を取り戻そうとしている子どもたちへの
応援をお願いします

